

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
福祉心理学基盤演習 I		必修	2	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
柁木 隆寿 他	B306	t.masaki	木曜日 14:40~17:00		
授業の目的・概要	<p>〈目的〉 社会人基礎力の習得に加え、社会福祉学、心理学の各領域についての理解を深めることで、3 年次から始まる福祉心理学専門演習に向けた関心領域の基礎的な知識やスキルを習得する。</p> <p>〈概要〉 本授業では、社会人として活躍するために必要となる知識や技能、そして社会福祉学・心理学を専門的に学んでいく上で必要となる研究の知識や技法について解説する。そして、それらの知識や技能を受講者が実際に発表や討論を行うことにより習得してもらう。</p>				
学習上の助言	講義内の課題やグループワークが多いため、積極的に授業へ参加すること。				
教科書	教科書は指定しない。必要に応じて資料を配付する。				
参考書	随時紹介する。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	書籍等を要約し、他者へその内容を正しく伝えることができる。			WP(1)、(3)、(6)	
②	大学生として適切なプレゼンテーションを行うことができる。			WP(1)、(3)、(6)	
③	グループワークを適切に行うことができる。			WP(1)、(2)、(3)、(4)、(6)	
④	面接法によってデータを収集し、効果的に報告することができる。			WP(5)、(6)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション：講義概要を理解する。	講義	シラバス・配付資料を熟読し、本講義の概要をまとめる。	2	
2	ビブリオバトルの準備を行う①。	演習	書籍の検索、効果的なプレゼンテーションに関する検討を行う。	4	
3	ビブリオバトルの準備を行う②。	演習		4	
4	ビブリオバトルの準備を行う③。	演習		4	
5	ビブリオバトルの予行演習を行う。	演習	発表準備とフィードバックによる修正を行う。	5	
6	ビブリオバトルの本番発表を行う。	発表	発表の準備を行い、発表後は改善点をまとめる。	5	
7	アイスブレイクについて学ぶ。	講義・演習	アイスブレイクの実例を調べ、整理する。	4	
8	面接法について学ぶ。	講義	配付資料を熟読し、面接法の種類を整理する。	2	
9	教員インタビューの準備を行う①。	演習・GW	グループワークとして面接項目を検討する。	4	
10	教員インタビューの準備を行う②。	演習・GW		4	
11	教員インタビューを実施する。	演習・GW	インタビューを実施し、記録を整理する。	4	
12	教員インタビューの発表準備を行う①。	演習・GW	グループワークとして発表準備を行う。	4	
13	教員インタビューの発表準備を行う②。	演習・GW		5	
14	教員インタビューの発表を行う①。	発表	発表の準備を行い、発表後は改善点をまとめる。	5	
15	教員インタビューの発表を行う②。 前期のまとめと振り返りを行う。	発表・演習	発表の準備を行い、発表後は改善点をまとめる。	4	
試					

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	40	0	60	
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	10	0	5	15
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	5	5
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	10	20
	発表・表現伝達する力	0	0	20	0	10	30
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	10	10
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	2回の発表における（個人とグループ）、発表の構成および話し方などのプレゼンテーション能力、そして質疑応答の対応を評価する。				講義中及びオフィスアワーにて総評を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	演習への取り組み（練習、質疑応答、グループ作業）、提出された課題を総合的に判断する。				講義中及びオフィスアワーにて総評を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎柁木隆寿、宇賀美奈子、前川真奈美</p> <p>Microsoft Teams を用いて諸事の連絡を行うので確認を怠らないこと。 また、全 15 回が登校授業（対面授業）であるため、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。 演習の欠席は 3 回までしか認められない。遅刻も 1 回で欠席 0.5 回の扱いになるので注意すること。 実践的授業の内容： 現実社会に沿ったテーマによる個人発表、グループ発表などを行い、将来様々な現場で活用できるスキルの習得を目指す。</p>							